

推しボラ

推し街ボランティア

高校生のボランティア体験

推し街ボランティアは、高校生を対象としたボランティア体験事業です。地域活動や市民活動での体験を通じて、社会貢献やボランティアに興味を持ってもらうことを目指すと同時に、活動へ参加することの意義や自治会・市民活動団体等の必要性を理解してもらうことを目的としています。

高校生51名が活動

令和5年度は、市内の8団体がボランティア体験の受け入れ先となりました。高校生たちは、5月28日のキックオフミーティングで各団体から説明を受け、自ら選んだ団体で6月から8月にかけて、延べ27回の活動に参加しました。

9月10日にクロージングミーティングを開催。それぞれの体験と活動を通して実感した「真岡の推しポイント」をグループで話し合い、発表しました。

今回はボランティア活動の主な内容と参加者の声を紹介します。



真岡工業高校4人、真岡高校2人、真岡女子高校13人、
その他市外の高校から32人

来年度も推しボラやります!

令和6年度「推しボラ」参加者の募集は4月頃を予定しています。

問・真岡市市民活動推進センター
コーポレもおか Tel 81-5522
市民協働推進室 Tel 83-8141



詳細は市HP参照
ID19779

さまざまな世代と交流するボランティア

「NPO法人そらいろコアラ」では、親子イベントのチャリティバザーやこども食堂をサポート。「NPO法人ま・わ・た」のフードバンク活動では、事務所オープン記念イベントの補助や寄付品の食品管理や配布を体験。「高勢町育成会」では、夏休み中の子どもたちへの学習支援等のサポートを行いました。子どもから大人まで市内のさまざまな世代と関わり、人々の温かさを実感しました。

子どもから大人まで、関わる事ができたので、自分とは違った見方や考え方を知ることができて面白かった。



参加した高校生



高勢町育成会の方

学習支援では、子どもたちも喜んでいました。高校生が子ども同士の共同作業の中でつなぎ役になってくれた。



「NPO法人そらいろコアラ」親子イベント



「NPO法人ま・わ・た」フードバンク活動



「高勢町育成会」子どもたちへの学習支援

真岡の豊かな自然に触れ合うボランティア

「いがしらファーム」の収穫体験や昆虫採集、「ふれあいの森伊勢崎」の里山でのイベント補助やアジサイの管理、「もおか環境パートナーシップ会議」のホタルの住みよい環境整備や綿の栽培、里山林の保全、「荒町4区」の菜種の種まき作業など、真岡市内では、環境保全が積極的に取り組まれていることや豊かな自然の大切さを学びました。

林の中に入り、昆虫採集をしたり、里山の環境整備を行ったり、自然に触れ合うことができ楽しかった。



参加した高校生



ふれあいの森伊勢崎の方

暑い中ボランティアありがとうございました。若い人たちのフレッシュな感じが活動にプラスになった。



「いがしらファーム」収穫体験



「ふれあいの森伊勢崎」アジサイの管理



「もおか環境パートナーシップ会議」綿の栽培を管理する活動



「荒町4区」菜種の種まき作業

地域の伝統行事に関わるボランティア

「京泉1区」では、泉わくわくサロンや相宮神社夏祭りのサポートを行いました。泉わくわくサロンでは、地域の文化財マップ作りを体験。地図のトレーシング作業を手伝いました。また、夏祭りのサポートでは、お札と提灯の準備を体験。提灯の準備では、木枠に和紙を張り、手書きで文字入れを行いました。高校生にとって地域の伝統を受け継ぐことの大切さを実感する体験となりました。

地域の特色やその人の考えを共有し、良い刺激を得ることができた。



参加した高校生



京泉1区の方

地域活動では高齢化の波や内容の慢性化で参加者離れが起こりつつある。高校生との活動は新鮮で今後の運営を見直す観点からもいいと思う。



泉わくわくサロン(文化財マップ作り)



相宮神社での夏祭り(提灯の準備)



相宮神社での夏祭り(文字入れ)